



COLORS FOREVER.

《 施工手順書 》

カイク塗料コンクレタール・ラスワ クリア・カラー仕上げ

1	下地準備	適用下地	● コンクリート、セメントモルタル、ALCパネル（※）、コンクリート・ブロック
		割れ・破損・浮き	● 防水処理、補修が完了、仕上げに支障の無い下地調整がされている事
		不陸・目違い	● 塗材の希釈率、厚さ、色の種類等により許容可能な範囲に処理されている事
		色目違い (調整塗装)	注 施工完成後には下地が透視される為、下地は最良状態にする事 希釈仕上げはモルタル補修した下地状態では補修部位が塗材を多量に吸収します。そしてその部位が他所と比べるとまだら模様となる為、全体をモルタルで補修し均一な吸収率の下地状態を確保して下さい 基本的にはセパレーター部分の下地処理や下地モルタルの補修を行なうと、色彩ムラの原因になるので、部分的な下地処理は行わずに、直接コンクリート面に塗装して下さい
		下地の強度	● 十分な付着性確保の為、塗材以上の強度と剛性を有している事
		下地の乾燥	● コンクリート下地は含水率10%以下に乾燥させる
		下地の吸湿性	● 下地に吸湿性がある事 (補修モルタルの吸湿性と仕上がり色を他の部分との統一性を持たせること) ● 下地が鏡面状態で吸湿性が確保できない場合、広範囲のモルタル補修、サンダー等で目荒らしを行い吸湿性を確保、下地にできた色違いをコンクレタールのコンクリート色で統一調整する
		不純物の付着	● 下地は正常で、じんあい、油脂、サビ、コンクリート/モルタルのこぼれが無い事 ● 下地は型枠離型剤、白華、レイトンス（多孔質で脆弱な泥膜層）、藻、カビ等が無い事 ● 既存の塗膜等、もろく不安定な箇所は取り除いて下さい
		養生	● 作業中の飛沫が塗装しない周囲にかからないようにマスキング・養生する事 ● 塗装後、乾燥するまで直射日光、風、雨から保護して下さい

2	施工	下塗り (1回目)	工 法	● ローラー塗り、刷毛塗り、吹付け
			注	● 塗装面積が大きい場合、ローラーでは端部で着量ムラが出ることがあるの為、吹き付け塗装を推奨 ● ローラーで塗装する場合には、エクspansion・ジョイント等で区切られた区画ごとに、塗装してください。(また、生乾き状態で重ね塗りはしないで下さい) ● ローラー及び刷毛による塗装の場合は「重なり合う部分」が色目違いが発生し易くなります。塗装後、直ちにスポンジ、乾燥したローラーにより重なった部位の余分な塗料を吸着し色のまだら調整して下さい
			塗材の攪拌	● 自然顔料等が容器の底に沈殿している為、作業前に充分攪拌する事 ● 塗装中も頻りに攪拌して下さい

SGM株式会社

〒252-0231 神奈川県相模原市中央区相模原6-14-2-103

電話：042-814-7542



COLORS FOREVER.

《 施工手順書 》

カイク塗料コンクレタール・ラスワ クリア・カラー仕上げ

2	施 工	下塗り (1回目)	希釈率	● 希釈液で主材を希釈する（注：上水等の希釈は不可、専用希釈材のみ）
			計量	● ハかりで主材と希釈材重量を正確に計量し目的希釈率にする（希釈見本参照）
		仕上げ塗り (2回目)	2回目塗り	● 下塗りと同じ工法で塗装。パターンがある場合パターンずれが無いか確認する事 ● 事前の試塗り見本と比較しテクスチャー、色彩、仕上厚に差異の有無を確認する

工 程	材 料	調 合 (希釈比率)	所要量 (L/m ²)	塗回数	間隔時間 (h)		
					工程内	工程間	最終養生
主材塗り 又は 希釈混合材塗り	コンクレタール・ラスワ、希釈材	設計指定	約0.125	1	2時間<	12時間	12時間
	コンクレタール・ラスワ、希釈材		約0.125	1			

※施工前に試塗りにより判断下さい

3	施 工 条 件	気 温	● 5℃～30℃で塗装作業を行う事
		天 候	● 直射日光下、太陽で加熱状態の下地、雨天、降雨可能性の場合は中止
		乾燥時間	● 塗装と塗装の乾燥時間は最低でも12時間

4	所 要 量	2回塗りの場合	● 約0.25L/m ² （下地吸収率による為、試し塗りで決定下さい）
---	-------	---------	--

5	用 具 取 扱 い	作 業 中	● 作業休憩時間中も用具は塗料や水に浸漬して下さい
		作 業 終 了 後	● 刷毛、ローラーは使用后直ぐに水で洗浄して下さい

6	作 業 環 境	換 気	● 狭所、密閉された作業環境では確実に「換気」を行って下さい
---	---------	-----	--------------------------------

7	塗 材 保 管	場 所 / 期 限	● 使用後は容器をしっかり密封し、冷所で霜がかからない場所で約12か月です
			● 直射日光・熱にご注意下さい

8	廃 棄	規制準拠	● 容器の廃棄処分の際は行政上規制に準拠し如何なる残滓物も無き事
---	-----	------	----------------------------------

SGM株式会社

〒252-0231 神奈川県相模原市中央区相模原6-14-2-103

電話：042-814-7542